

報道関係者各位

2026年9月2日(水)
一般財団法人日本産業芸術財団

瀬戸内産業芸術祭2026、藤クリーン会場の展示作家変更のお知らせ — Atmospheric Solutions × Maki Softwareによる作品「Re:Cycle」を展示 —

一般財団法人日本産業芸術財団(所在地:岡山県玉野市、代表理事:伊藤 正裕、以下「当財団」)は、2026年10月3日(土)から10月31日(土)まで開催する「瀬戸内産業芸術祭2026」に参画する藤クリーン株式会社(所在地:岡山県岡山市、代表取締役社長:松田 一寿、以下「藤クリーン」)における展示について、展示作家をAtmospheric Solutions × Maki Software(ナイル・ケティング／エリオット・エツコーン)に変更し、作品「Re:Cycle」を展示することをお知らせします。本展示は、長谷川 祐子、大倉 佑亮、三宅 敦大の監修のもと実施されます。

Atmospheric Solutionsは、アーティストのナイル・ケティングが立ち上げたクリエイティブ・エージェンシーです。本プロジェクトでは、エリオット・エツコーンが手がけるMaki Softwareを共同制作者として迎えます。エツコーンは、ソフトウェア開発から大規模な空間インスタレーションまで、テクノロジーを起点に、分野の境界を越えて活動するマルチディシプリナリー・エンジニアです。アートとエンジニアリングを往還する両者が、廃棄物を資源として循環させる藤クリーンの現場を舞台に、作品「Re:Cycle」を展開します。



作品「Re:Cycle」のイメージ図

■ 藤クリーンを舞台に展開する作品「Re:Cycle」

藤クリーン株式会社は、「廃棄物を資源へ」を掲げ、産業廃棄物の収集運搬から中間処理・最終処分までを一貫して担う企業です。日々、多様な廃棄物が分別・処理され、再生資源として新たな用途へ送り出される現場が、今回の作品の舞台となります。

作品「Re:Cycle」は、同社のリサイクルセンターで実施されてきた見学ツアーと、現在稼働する施設そのものを舞台に、アプリケーション、サウンド、学びの要素を重ね、廃棄・再生・循環を多層的な体験として提示するパフォーマティブ・インスタレーションです。観客は、施設内の音やガイドの声、そこで扱われるモノの過去・現在・未来を手がかりに、資源が循環していくプロセスを辿ります。作品の詳細は、公式サイトなどで順次お知らせします。

■ 展示作家プロフィール



Photo credit: Fundação Calouste Gulbenkian/ Pedro Pina

Atmospheric Solutions／ナイル・ケティング (Nile Koetting)

Atmospheric Solutionsは、企業体としての活動そのものを継続的なパフォーマンスとして展開する、流動的なクリエイティブ・エージェンシーです。詩的なエンジニアリングを通じて、複雑な社会における芸術言語の新たな可能性を探求しています。

ナイル・ケティングは1989年、鎌倉生まれ。インスタレーション、光、パフォーマンス、舞台美術、サウンドなど、多様な形式を横断して制作を行ってきました。主な発表先には、グルベンキアン近現代美術センター（リスボン）、寺田倉庫（東京）、パレ・ド・トーキョー（パリ）、ポンピドゥー・センター × ウェスト・バンド美術館プロジェクト（上海）、タイクン・コンテンポラリー（香港）、銀座メゾンエルメス フォーラム（東京）、サマセット・ハウス（ロンドン）、森美術館（東京）などがあり、作品はポンピドゥー・センター（パリ）のコレクションにも収蔵されています。



Maki Software／エリオット・エツコーン (Elliott Etzkorn)

Maki Softwareは、マルチディシプリナリー・エンジニアのエリオット・エツコーンが立ち上げたプロジェクトです。ソフトウェア開発から大規模な空間インスタレーションまで、多様な技術領域と表現形式を横断し、テクニカル・インターベンションを展開しています。

エツコーンは、世界有数のテクノロジー企業における大規模な物流システムの開発や、アーティストのジム・キャンベルのライト・スタジオにおける大規模なLEDインスタレーションなど、ソフトウェアから実空間における表現まで、幅広い領域のプロジェクトに携わってきました。現在はアプリ「t4t」の創設者として活動するほか、世界規模のオープンな知識基盤に関わる新たなプロジェクトを手がけ、本作をはじめ、アーティストとの分野横断的な協業にも取り組んでいます。

アーティスト・プロジェクトマネジメント: MoS Art合同会社

■ 瀬戸内産業芸術祭2026 開催概要

- 名称: 瀬戸内産業芸術祭2026 (Setouchi Art and Industry 2026)
- 会期: 2026年10月3日(土)～10月31日(土)※作品ごとの公開日時は異なります。
- 会場: 岡山県(岡山市・玉野市・倉敷市)、愛媛県(東温市)の工場・産業現場等 全7会場
- 主催: 一般財団法人日本産業芸術財団
- 参画企業・団体: 藤クリーン株式会社、児島ジーンズストリート協同組合、ナйка塩業株式会

- 社、株式会社トンボ、株式会社パワーエックス、三国工業株式会社、オオノ開発株式会社
- 鑑賞方法: 全作品事前予約制(オフィシャルツアーへの申し込み、または個別入場チケットの購入が必要)
 - 公式サイト: <https://www.sai-art.jp/>

■ 本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

一般財団法人日本産業芸術財団 瀬戸内産業芸術祭 事務局

MAIL: pr@sai-art.jp / TEL: 090-8509-6064